

## エクステンションセンター公開講座 延べ1400人聴講



自社の改革について語る 塙義一日産自動車会長

エクステンションセンターでは今秋、生田・神田両キャンパスで、講師と受講者が、より密着した新しい試みの公開講座を開催（11月15日号既報）。両講座とも受講定員をはるかにオーバーし、延べ1400人が参加して大きな反響を呼んだ。今号は両講座の終了を機会に、神田キャンパスで行われた最終講義の様をお伝えしよう。

「日産リバイバルプラン」で経営革新  
ルノーと共に世界市場へ 塙義一日産  
自動車会長が講演

「21世紀型ビジネスモデルへの挑戦」を統一テーマに、10月15日から6回シリーズで行われてきた神田キャンパスでの最終講義は11月19日午後6時30分から2時間、満員の会場に塙義一日産自動車(株)代表取締役会長を迎え、高柳美香経営学部講師の司会で進められた。

「日産自動車の経営改革」と題した講演では、同社の沿革、仏・ルノーとの提携、現在進行中の改革点、21世紀にどのようなビジョンで経営を進めようとしているか、などが語られた。

1933年創立の同社は、いち早く自動車の大量生産を手がけ、戦後の日本のモータリゼーションの発展に大きく貢献。「技術の日産」として広く知られるようになった。その後メキシコ、スペイン、アメリカなどグローバルに生産拠点を拡大し世界有数の自動車メーカーに成長した。

しかし90年代のバブル崩壊で全産業が苦況に立つなか、同社も円高・高級車不振などの影響を免れ得ず、思わぬ苦戦を強いられることになる。

99年3月に仏・ルノーと資本提携。ここから日産の大手術が始まった。ルノーからカルロス・ゴーン氏を迎え、若手200人の改革チームによる「日産リバイバルプラン」が打ち出された。思い切った改革を断行。社内での意識改革、生産・販売面でも世界的な視野でルノーとの連携がはかられた。そして2年後、見事な復活を遂げる。現在、グローバルベースで年間247万台生産、売上高6兆2000億円となり、当期利益は、00年度3311億円、01年度3721億円と、いずれも過去最高を記録した。

塙会長は、この間を振り返るとともに、21世紀を展望し、自動車産業は、世界的に高まる環境問題への対応が急務で、これらの技術開発が競争の焦点だと強調。またルノーとの提携においては、オランダに運営組織「ルノー日産BV」を設立。日産社内では、「日産リバイバルプラン」に次ぐ第2段階の成長プラン「日産180」により、継続的な利益ある成長を目指していることを明らかにした。経営改革には「危機管理の共有化」や「強いリーダーシップ」が必要で、「一人ひとりが目標を持って参加する企業でなければならない」と締め括った。

講演のあと、同社の改革経過について多くの質問が寄せられ、会場は熱気に包まれた。

〔12月15日/ニュース専修4面〕

## 学部発信 - 商学部 - 新カリキュラム 専門科目セメスター制進行中！



端末室での内野明教授の講義

商学部では2000年4月から従来のカリキュラムを一新したカリキュラムを採用しています。特徴は専門科目セメスター制導入です。半年を学期の単位にするセメスター制は全国的にはもうめずらしくありません。専修大学では商学部が先陣を切ることとなりました。

商学部のセメスター制の特徴は、専門科目の内容によって、半期で完結する専門科目(2単位)と通年の内容を必要とする科目(4単位)で構成されていることです。そして前者は週1回、後者は週2回授業を行うことによって半期で完結するようにしたことによって、週2回集中的に講義を行うことによ

て、ダラダラとした進捗を阻止し、前の講義の内容を忘れないうちに次の時間が始まるようにしていることです。もちろん全学的には通年がベースですから、教養科目は通年で走っています。

現状では後期履修科目についても4月登録が必要で、一部の必修専門科目についてのみ前期の履修結果によって後期再チャレンジを可能にしています。学生からはこれではセメスター制のメリットが出ない、時間割が組みにくいとの問題点も指摘されていますが、そこは通年をベースにしたシステムの問題で、一日でも早く後期登録が可能のように全学的に働きかけを行っています。04年あたりにはこれが実現するかもしれません。

### 商業学科:3コース制

00年4月入学生から商業学科では「マーケティング」、「金融・証券・保険」、「産業システム」の3コース制となりました。商学部では商学、会計学、経営学、経済学、情報関連科目など非常に広い領域の専門科目が用意されているため、「自由に自分の好きな領域を勉強できる」反面、「取りやすい科目だけ履修する」といった弊害もあったからです。卒業時に何かを集中的に学んだかが第三者にも伝わるように、コースごとにその専門領域に学習を集中させようというものです。

### 会計学科:職業会計人あるいは財務アナリスト

会計学科もカリキュラムが一新されました。学生の自主性を重んじ、必修科目を廃止し、科目履修の自由度を高め、多様な学生のニーズにこたえること、基礎的な科目の学習における少人数教育を可能な限り推し進め、会計学科における学習の基盤となる基礎的知識の修得を徹底するための刷新です。より専門的に、より会計学を深く学べるようになりました。

### ■オフィスアワーの導入

商学部では毎年何か学生のためになる新しい試みを取り入れたいと考えています。商学部でも学生が先生方の研究室を自由に訪れることができるオフィスアワーを来年度より導入します。受講科目についての質問が多いことが予想されますが、オフィスアワーは原則としてオープン。皆さんにとって興味深い研究領域の先生がいたら、他学部の学生であってもWelcome!です。(内野 明)

[12月15日/ニュース専修4面]